

新年のごあいさつ

広野町議会議長

鈴木紀昭



2013年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

東日本大震災から1年10カ月が経ちました。多くの町民の皆様が広野町を離れた長引く避難生活を余儀なくされていることは本当に

残念でなりません。

議会は、昨年、家屋周辺の除染と被災した公共施設の復旧などを重点に事業展開した町を後押し、ふるさとへ帰町するための条件整備に努めました。これからは、被災され家屋を失った方への災害公

営住宅の建設や帰町された方々への安全を担保するための整備などが行われます。

今後、除染、健康管理、防災対策など、行政と一体となり町民の皆様の安全・安心をしっかりと確保してまい

る考えであります。このような厳しい状況の中、復興祈念花火大会や童謡（うた）まつりの開催、復興市、町立学校等の再開など町民の皆様のご努力、国内外からいただいた多くの温かいご支援により、広野町は着実に一歩ずつ元気を

取り戻し、明るい話題も増えました。この歩みをさらに加速させてまいりたいと考えております。

今後とも、議員一同ふるさとを誇りを胸に、明るく元気な広野町を目指し、一日も早い復旧・復興に鋭意努力してまいります。

どうか本年も、より一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年の皆様にとって幸せ多い年でありませう、心よりご祈念申し上げます。新年のあ



広野町の豊かな自然と安全・安心、快適な生活環境を取り戻すため

12月定例会

平成24年第4回定例会を12月13・14日の会期で開きました。

今回は、12月に行われた衆議院議員総選挙経費の専決処分や広野幼稚園預かり保育に関する条例の改正をはじめ、一般会計および特別会計補正予算案など、17議案を慎重に審議し、すべて原案どおり可決しました。

なお、一般質問では4人の議員が、それぞれ町の対応や考えを問いただきました。



小学生も傍聴に訪れた定例会